



もも組だより

10月号

令和5年10月20日 ニトリ保育園 担当:石山奇

木々の葉の色が変わり始め、やっと秋の訪れを実感出来るようになってきました。

さて、最近“お手伝い”が好きな子ども達。

給食やおやつで使った椅子を片づけようとしていると“僕も!”と椅子を持とうとしている子がいます。一生懸命運ぼうとしている姿にたくましさを感じつつも、持ちたいのに持てなくて残念な表情を見せることも...

そこで椅子よりも持ちやすく運びやすいものはないかと考えていたある日のことです。午睡明け、保育者が布団をたたき運んでいると、自分の布団を持って来てくれました。

「わあ! OO君すごいね、ありがとう。」と褒めるとその日から布団を運ぶのが習慣となっています。褒められる姿を見た子ども達が“私も”と自分の物だけでなくお友だちの物まで次々に運びます。

“見て! 持って来たよ” “うーん、重いけど持ちたい” “まがはこれ(タオルケット)を持っていく”と聞かせるようになります。

また、“やりたい” “やってみたい” という気持ちは他の場面でも感じられます。靴やズボンを自分で履く姿勢が見られるようになってきました。

一人一人の気持ちに寄り添い
意欲があるときには見守りながら
“出来た” に繋げていきたいです。

